

より多くの方が幸せに生きられる社会とは

～子育てにおけるウエルビーイングの実現～



【基調講演】

「より多くの方が幸せに生きられる社会とは」

講師：京都大学大学院 人間・環境学研究所
教授 柴田 悠 氏

【行政説明】

「こども達を取り巻く現状について」

説明者：こども家庭庁
支援局家庭福祉課ひとり親家庭等支援室
企画調整官 胡内 敦司 氏

【講演】

「子どもの育ちを地域全体で支え合うネットワーク作り」

講師：特定非営利活動法人 せたがや子育てネット
代表理事 松田 妙子 氏

【講師】

京都大学大学院 人間・環境学研究所
しばた はるか

教授 柴田 悠 氏

京都大学総合人間学部卒業
京都大学大学院人間・環境学研究所博士後期課程修了
京都大学博士(人間・環境学) 専門社会調査士
日本学術振興会特別研究員DC2(哲学)、日本学術振興会特別研究員PD(社会学)、同志社大学政策学部任期付准教授、立命館大学産業社会学部准教授、京都大学大学院人間・環境学研究所准教授を経て、2023年度より現職。

【講師】

特定非営利活動法人 せたがや子育てネット
まつだ たえこ

代表理事 松田 妙子 氏

渋谷区育ち。工務店を営む母方の祖父母と同居。民生委員だった祖母の「まちのよろず相談」の現場を見て育つ。
★福祉学科で学ぶ。「大人も子どもも放課後が大事！」
★こどもの城で「人と関わって遊ぶ」部署で働く。「地域で一緒に育つ・一緒に育てる」
★1998年夫の転勤先の三重県津市で 第1子5ヶ月の時、ママの部屋「赤ちゃんサロン」開催。「あいま通信」発行。当事者主体の活動の化学反応
★2001年世田谷で産前産後支援開始。一つの団体・場所だけではダメ！ネットワークが必要！と考える。
★ベビーーカーマーク、授乳室マークなどに関わる「ミクロとマクロをつなぐ、メゾ」アドボケート



子どもをもつことによって幸福感が下がらない社会、より多くの方が幸せに生きられる社会について柴田先生より基調講演をいただきます。そして、こども家庭庁の胡内氏からは、支援対象者を、「みんなで」早く見つけて、「みんなで」早くサポートすることの重要性、そして、「みんなで」サポートすることで、より多くの方が幸せに生きられる社会になっていくというお話を、こども家庭庁の施策と絡めてお話しいたします。最後に、すべての子どもと親が生き生きと心豊かに暮らせるコミュニティの形成に寄与するとともに、地域とともに活動されている松田妙子氏よりご講演いただきます。

令和6年5月27日(月)

9:20～15:30

■会場：県立生涯学習推進センター

■対象：県・市町村の教育委員会生涯学習・社会教育の担当者、子育て支援部局担当者
社会福祉協議会の担当者、学校関係者、地域学校協働活動推進員
地域子育て支援拠点関係者、県子育てサポーター
放課後児童クラブ等関係者、読書ボランティア
子ども食堂等の子育て支援に関心のある方

■定員：会場参集30名 オンライン(YouTubeライブ)無制限

※参加申込者限定オンデマンド配信有

■お問合せ：県立生涯学習推進センター

〒025-0301 花巻市北湯口2-82-13

Tel:0198-27-4555 Fax:0198-27-4564

※実施要項

申込みは

こちらから→

